

HACCPに沿った衛生管理
義務化から3年

食品衛生について考えるセミナー

このたび、元㈱三越社長で長野県県政参与の中村胤夫マーケティング特別顧問のコーディネートによる消費財マーケティングセミナーを開催します。

食品衛生法等の一部が改正され、原則全ての食品等事業者に「HACCPに沿った衛生管理」が義務付けられ、令和3年6月に完全施行されてから3年が経過しようとしています。事業者の皆様は自社のハザード（危害要因）を捉え、衛生管理を行っていらっしゃると思いますが、ハザードの点検は日々必要な作業であり、例えばいわゆる物流2024年問題も対応方法によっては自社のハザードになりうる場合もあります。このたびのセミナーでは、事業者の皆様が多角的にハザードを捉えるきっかけとしていただきたくHACCPリードインストラクターの沼博之氏により多数の事例を交えて講演いただきます。

また県営業局及び当機構の販路開拓支援事業を、さらに多くの事業者の皆様にご利用していただく令和6年度に実施する事業の説明を各担当者からご案内します。ふるってご参加ください。

○日時令和6年4月17日（水）14:00～16:15

○開催方法オンラインセミナー

○参加費無料

○申込方法次ページの「参加申込書」によりお申し込みください。

※受講対象者は、長野県内に本社または事業所を有する中小企業者及び長野県産農産物生産者、県内市町村農政課・商工課等担当者、支援機関職員等とします。長野県外の団体等による参加申込はお断りする場合があります。ご了承ください。

プログラム1（14:15～）

◇講演 食品生産事業としての食品安全への取組みについて
～自社のハザードを答えることができますか～

講師 フードサポートムツミ 代表 沼博之氏



沼博之氏

1960年愛媛県松山市生まれ。千葉県在住。フードサポートムツミ代表。国際HACCP同盟HACCPリードインストラクター・JHTC HACCP上級コーディネーター。食品メーカー在席中はISO22000のチームリーダーとして認証取得と維持更新に関与。食品業界で30年以上に渡り営業・マーケティング職に従事し、現在はその経験を活かし「受講者目線に立ったわかりやすいセミナー」をモットーに、HACCPに特化した衛生管理セミナーを50回以上開催。良品計画、日本ハムグループ、エフビコインダ等でHACCP講習会を実施

プログラム2（15:15～）

◇支援事例紹介
コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業活用による
HACCP管理システムについて説明者 県産業振興機構 ITバレー推進部
宮澤秀直テクノコーディネーター

プログラム3（15:30～）

◇長野県営業局 令和6年度事業について

プログラム4（15:45～）

◇長野県産業振興機構 令和6年度販路開拓支援事業について

プログラム5（16:00～）

◇セミナーの総括・講話

中村胤夫マーケティング特別顧問（元㈱三越社長、長野県県政参与）